

新型コロナウイルス感染拡大により 影響を受けた生産者を支援します

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、飲食やインバウンドの需要の減少から、農畜産物相場は下落傾向にあります。生産者の販売物収入においても影響しており、農業を取り巻く環境は過去に経験したことがないような危機的状況に陥っています。

このようなことから、影響を受けている生産者の経営安定と農業生産基盤の維持を目的として、JA菊池では、緊急対策支援を実施します。

園芸では

新型コロナウイルスの影響による価格下落が特に著しい品目であったメロン・すいか・花卉・ゴボウ・茶の部会員を対象とし、3月から6月までの販売実績に応じて支援金を支出いたします。

畜産では

畜産では、4月から9月までの配合飼料バラ供給実績および家畜輸送実績頭数(関西方面)に応じて助成を行います。

支援金額は、関係機関と協力し総額で約1億5,000万円を見込んでいます。

JA菊池BCP(事業継続計画)

—新型コロナウイルス感染症編 作成中—

JA菊池では、2017年9月に『JA菊池BCP(事業継続計画)』を作成しています。地震・豪雨等の災害時、インフルエンザの流行時など、4部門で作成していましたが、今年度新しく「新型コロナウイルス感染症編」を作成中です。全体の動き、畜産・営農・信用事業等の業務における具体的な動きを洗い出し、とりまとめをしているところです。

終息の見えない新型コロナウイルス、今後何がおこるか先の見えない状況の中、業務が滞りなく行えるような対策を行ってまいります。

*新型コロナウイルス対策会議は定期的を開催しています。

